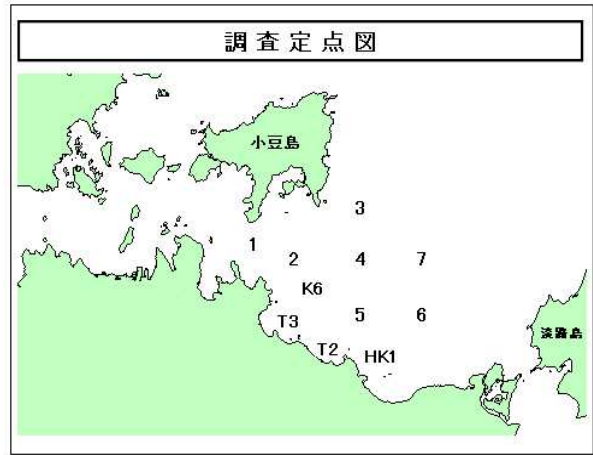


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2017. 8-1号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2017年8月2日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

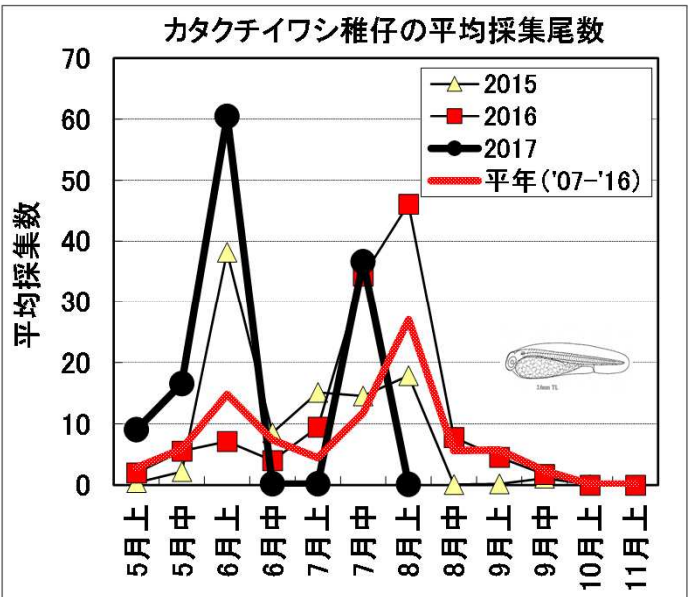
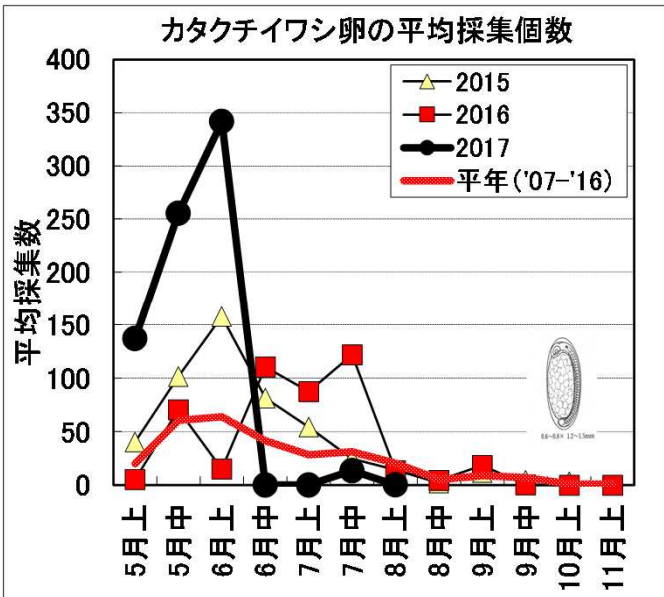


【カタクチ卵】 定点別出現数

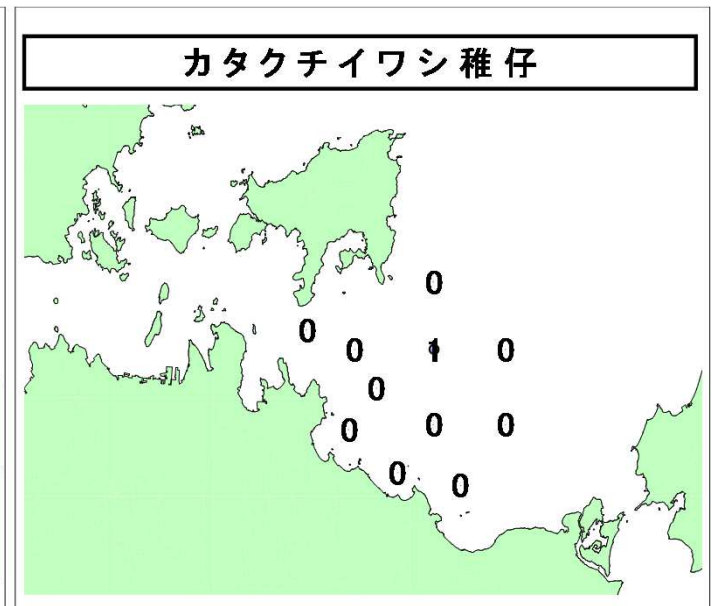
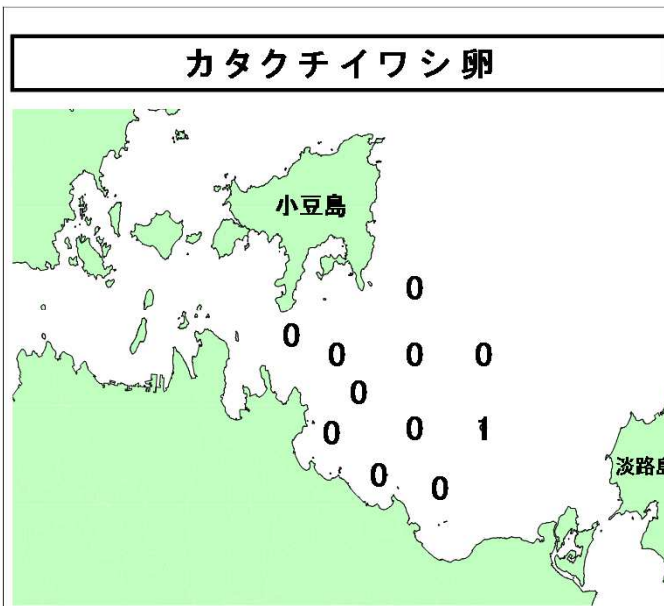
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.8.5	0	0	9	64	5	54	0	20	4	0	1	14.3
2016.8.3	0	3	58	17	36	10	22	1	0	0	1	13.5
2017.8.2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.1

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.8.5	0	14	49	86	14	14	3	7	5	0	4	17.8
2016.8.3	32	66	101	94	81	50	10	21	0	0	52	46.1
2017.8.2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1

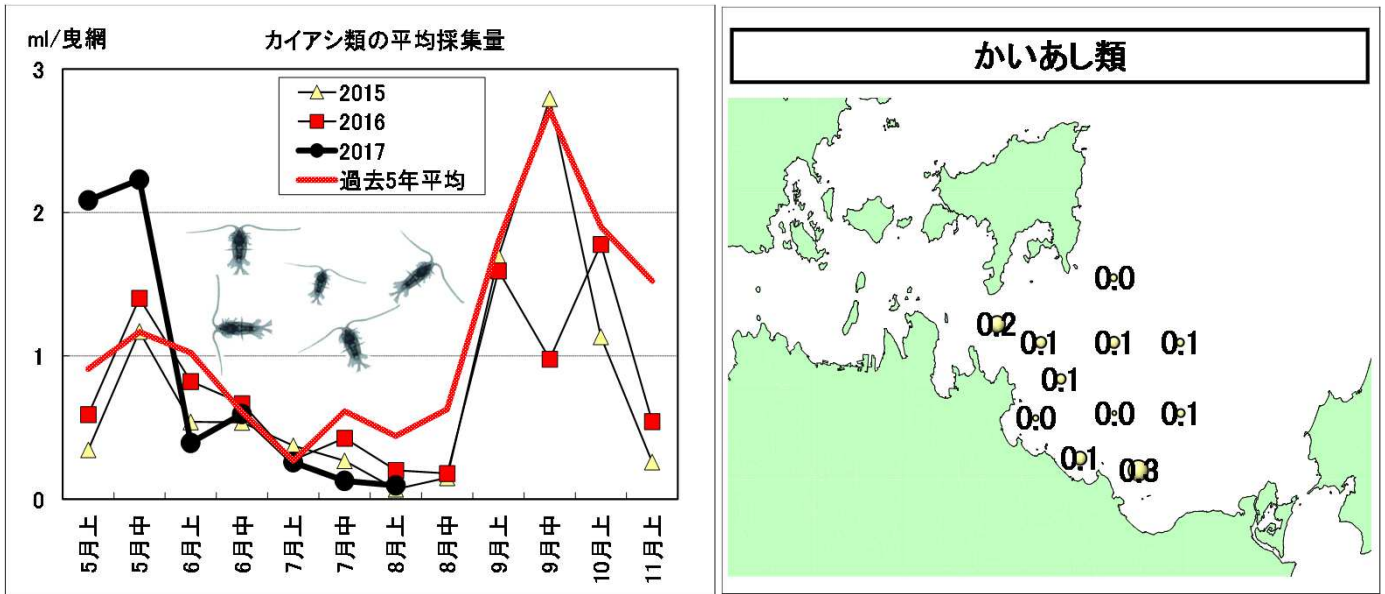


* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



前回調査では急増した卵稚仔ですが、再び急減しました。播磨灘11定点における卵、稚仔の平均出現数はともに0.1個、0.1尾で、1定点で1個、1尾出現したのみでした。餌料生物として重要なカイアシ類は、依然として少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は8月18日に実施予定です。